



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2006-2007年度RI会長
ウィリアムB. ボイド



率先しよう
LEAD THE WAY

2006～07年度 第2590地区ガバナー 齊藤 二郎

会 長	小池 将夫	副 会 長	大西 弘文
副 会 長	清水 勇一	会長エレクト	吉田 隆男
幹 事	渡 邊 淳	クラブ会報	植田 清司
副 S A A	山田 正憲	会 計	館野 典久

- 事務局 / ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL:045(314)3900 FAX:045(314)3555
- 例会日 / 毎週金曜日 0:30～1:30PM
- 例会場 / ホテルキャメロットジャパン
- 創立記念日 / 昭和51年5月29日
- U R L / <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail / kerc@beach.ocn.ne.jp

【クラブテーマ】
明日の為に・一つの心で



2006-07年度 第41号週報NO.1508
2007年(平成19年)6月1日第1508回例会記録6月8日発行

司 会 加藤 仁昭 副幹事

点 鐘 小池 将夫 会長

斉 唱 君が代・奉仕の理想

四つのテスト 西山 潔 職業奉仕委員長

ゲスト紹介

下村 三郎 様 (ゲストスピーカー)
許 凡 様 (米山奨学生)

ビジター紹介

神奈川R.C 金野 克佐 君

結婚記念日祝

今泉 文博 会員 (6月1日)

会長報告

神奈川西クラブと神奈川クラブとの合併につきまして、本日常クラブの会長・幹事へ正式に報告がありました。私達が寄贈した幼稚園の本年度児童及び先生の写真が額に入れられ、いただいて参りましたのでご報告致します。なお、回覧しますのでごらん下さい。

米山奨学金を贈呈致しました。

許凡様 (中国)

横浜国立大学大学院修士課程、ロボット研究



左から小池将夫会長・許凡さん・盧康大会員 (カウンセラー)・河野明光米山奨学委員会委員長

本日《6月8日》のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 ポークカレー
- ◆ 卓 話 「円滑な相続に向けて
—知らないと損する遺言の知識—」

嶋中 健司 様

幹事報告

故 谷口バスタガバナーを偲ぶ会の案内が来ておりますので
 回覧します。

6月8日(金)例会終了後6月度の理事会を開催致しますが、
 次年度の理事・役員の方々のご出席もお願い致します。

6月15日クラブ協議を開催致します。

例会変更のお知らせ

横浜西ロータリークラブ

平成19年6月13日(水) 6月15日(金) 夜間移動例会

点 鐘 17:30

横浜緑ロータリークラブ

平成19年6月20日(水) 6月21日(木) 移動例会

点 鐘 18:30

場 所 湯元温泉「ホテル河鹿荘」

横浜北ロータリークラブ

平成19年6月19日(火) 移動例会

6月21日(木)~22日(金) 年度末旅行・ゴルフ大会

委員会報告

雑誌委員会 委員 横溝 亘

ロータリーの友 6月号

【横組み】

1ページ RI会長メッセージ

「ロータリアンとは」と題し、ロータリアンとはクラブや地域
 の問題に対し「私たちがしなければ」と常に問い続ける人種で
 ある。と書かれております。

17ページ ロータリーの明日を決めると題して2007年規定審議
 会のレポートが掲載されています。

22ページ 2006-2007年度地区大会略報で第2590地区の略報が
 掲載されています。

【縦組み】

2ページより 「今求められる心の教育」と題した講演会スピー
 チの内容が掲載されています。

ロータリアンの配偶者プログラム講演の要旨ですが、すべての
 人々に通ずる「当たり前」と思われることを改めて考えさせら
 れました。

16ページ たて、よこ、ななめ、「友」は友だちと題した投稿
 が掲載されております。

ロータリーの友をいかに楽しく読むかが楽しく書かれておりま
 す。

最後に田中 栄雑誌委員長より

ロータリーの友の報告は本日が今年度最後となりますが、仕事
 の都合で例会出席できません。一年間ありがとうございました。

出席報告

雨宮 和則 委員長

会員総数	64名	(47名+17)名
出席会員数	45名	(36名+9)名
出席率	76.60%	
ゲスト	2名	ビジター 1名
前回補正後	93.62%	前回々補正後 87.23%

スマイルボックス

山田 正憲 副SAA

金野克佐君 お世話になります。

小池将夫君 今年度、残すとこ1ヶ月です。皆様のご協力、
 最後までよろしくお願い致します。

写真展を今日からやっています。ご覧下さい。

永井隆俊君 本年度よりの米山奨学生許凡さん横浜国大の修
 士学生です。よろしく申し上げます。

本日例会終了後、クラブのパソコンセミナーを開催します。

参加の皆様、乞うご期待を?

渡邊 淳君 許凡さん、ようこそいらっしゃいました。ごゆっ
 くりおつろぎ下さい。

岩澤利雄君 小池会長、永井さん写真をありがとうございました。
 会報に年がでもないダイビングの写真をのせていただいて
 恐縮です。

西山 潔君 橋本直生さん、先日はわざわざ大口までお越し下
 さいましてありがとうございました。江森さん、布施さん、脇
 田さん大変お世話になりました。

山本 登君 最近仕事で地方巡業ばかりです。

森永 健君 5月も順調に終了です。

山田富雄君 先日のテーブルミーティング、楽しい一夜でした。

今泉文博君 結婚祝いただきありがとうございます。

江森国一君 脇田さん、先日は大変お世話になりました。

パソコン教室、皆様ぜひご参加下さい。

我妻隆邦君 先週の第1と第2のテーブルミーティングに多数
 の会員の出席をいただき、ありがとうございました。当日取材
 した重大ニュースを集計中です。今年度の最終例会(6月29日)
 に発表します。ご期待下さい。

伊澤政宏君 先日合同テーブルミーティング両マスターご苦勞
 様でした。二次会、脇田様、ありがとうございました。久振り
 にハッスルしました。

川邊正男君 先週のテーブルミーティング楽しく過ごせました。
 ありがとうございました。

脇田いすゞ君 先週のテーブルミーティング皆様お疲れ様でし
 た。二次会楽しかったですネ。

鴻 義久君 米山奨学生の許凡さんよくいらっしゃいました。

本年度も、あと1ヶ月、ニコニコは、現在、230万 - 200万 =
 30万の状況です。協力お願いします。

6月1日	16件	37,000円
本年度累計額		2,033,000円

パソコン教室開催!

本日例会終了後の約1時間30分間 IT 推進委員会主催、赤堀
 和人会員のご協力によるパソコン教室が開催された。



「貯蓄から投資へ」 (歴史的变化期の企業経営環境と資産運用)

下村 三郎 様
紹介者 上阪 哲也 会員



プロフィール

生年月日 1943年 8月生まれ
最終学歴 明治大学 (政経)
職歴 泉証券調査部 1977年第一投資顧問 設立
現在に至る。
出身地 三重県熊野市
現住所 杉並区宮前
趣味 (スポーツ) 登山、トレッキング

1. 日本企業の筆頭株主が外国人となったことで、企業統治の形が変化しています。彼らは物言う株主ですから、企業経営者も、彼らの求める企業価値増大、つまり、事業の継続的なリストラを行うことでROEを向上させること、増配など株主への還元を高くすることで株式時価総額を増やすことです。

2. フリー・フェア・グローバルという目標で実施されてきた日本版ビッグバンにより企業経営を取り巻く環境は、国際標準に変わりました。この結果、企業のM&Aが日常的に行われる素地ができました。

経営者は、常に企業買収を経営の中で意識せざるを得なくなりました。

3. 日本の株式や不動産などの資産市場に流入する資金は、ヘッジファンドと呼ばれる所謂ファンドが中心となりました。

ヘッジファンドには様々な運用スタイルがありますが、資金量が巨大なこと、彼らの求める利回りは5年程度の保有で、年平均2割を想定していることなどに特色があります。日本人もファンドの投資行動を理解して行動する必要に迫られています。

4. 日本の一流企業は、国内景気の伸びが鈍くても、世界景気が伸びれば企業業績が拡大する時代になっています。これは米国でも同様です。

世界経済の規模 (GDP) は過去5年間で15兆ドル増加しました。この金額はいかに大きいか、世界経済の3割近くを占める米国のGDPが13兆ドルです。つまりこの5年間に、もう一つの米国が加わった、或いはそれ以上の大きな経済が加わったのです。

特に、BRICsと言われる人口大国の経済発展は、素材・エネルギー・食糧・水などの基礎物資の需要を飛躍的に増大させ、世界の貿易量を急増させています。

以上のように、私達日本人の資産運用の環境は変化しています。改めて述べれば、株主重視の経営環境に変わってきたこと、M&A時代に入ったこと、企業経営も金融市場も共にグローバルスタンダードで動くようになったことです。

その結果、日本企業が生き抜くために、ROE (株主資本利益率) を高め、配当金を増やす政策を採らざるを得ません。

投資家にとり、配当採算を重視した投資が最も安全で有利な時代になるでしょう。

【トピックス】

日本とスリランカ絵手紙交流

クラブが支援している同志社女子大の「国際ボランティアかたつむりの会」の活動が5月22日の読売新聞 (関西) に大きく取り上げられました。現地からの絵手紙は、クラブ経由で「かたつむりの会」に託され、金沢の学童たちの手に渡ったものです。ごらん下さい。

2007年(平成19年)5月22日(火曜日) 言 堂 糸 島

日本とスリランカ 絵手紙交流

子どもら日常生活生ききと

同志社女子大「かたつむりの会」橋渡し

ネパールやスリランカなどに手作りの絵本や紙芝居などを寄贈する活動を通じて同志社女子大(京田辺市)の同好会「国際ボランティアかたつむりの会」(東田里君)のメンバーの橋渡しで、日本の小学校とスリランカの小学校が絵手紙の交換をした。

同志社は、昨年10月から活動を始め、現在約10人が所属。昨年9月、メンバー1人で、現代社会学座現代こども学4年日語佐未さん(21)が、教育実習で訪れた母校・浜市立戸板小の3年生に、活動の内容やスリランカの子どもたちの写真を紹介した。スリランカの子も「絵手紙が大好き」と、子どもたちから「絵と手紙を送ろう」との声が上がった。

「ほくほくサッカードが好きです。日本はすぐ水がぬれます。ぜひ日本でもいっとサッカードでもありませんか」とサッカードの光輝を描いた児童、「いちご好きなおまををしようかしいます」と洋服の絵を送った女児、日本食のすしを紹介したのもあり、約100人が絵手紙を、スリランカ・コロンボ郊外にあるサルボヤラウ学校に送った。

今年になって開校から返事が会に届いた。福を切る農作業の光輝や、水遊びをする象の群れ、民族舞の踊り、水辺でた「揚げをする子ども」など、シンハラ語で書かれた文章が添えられていた。現地のNGOが英語に翻訳した手紙もあった。

日語を学んだ「日本の子どもたちも、世界と日本がつながっていると実感できると思う」と話し、厚紙にも絵手紙を写し、板小の児童らに届けていく。

神奈川新聞の6月2日（土）朝刊に我がクラブの伊東英紀会員が会長を務める子安通3丁目自治会の記事が掲載されましたのでご紹介致します。

新 聞 2007年（平成19年）6月2日 土曜日

無事の知らせ ハンカチで

横浜の自主防災会 軒先で容易に確認

地域ぐるみ「共助」目指す



「命のハンカチ」を考案した増田さん（右）、宮森さん（中央）、伊東さん（左）もその意義を強調する

「無事」の知らせはハンカチで。横浜市神奈川区子安通三丁目の自主防災会が、震災後の安否確認にハンカチを活用することを決めた。揺れが収まり、家族の無事を確認した後、自宅の軒先などに三日程度掲げる。町内約千八百世帯に呼び掛けている。その名も「命のハンカチ」。ハンカチの出ていない家に救助の手を集め、助けられる命を確実に救う「共助」を目指す。（渡辺 渉）

「命のハンカチ」は色も大きさも自由。タオルで

「命のハンカチ」を考案した増田さん（右）、宮森さん（中央）、伊東さん（左）もその意義を強調する

自主防災会は四月の会合で、ハンカチを合図にすることを決定。五月から、イラスト入りのチラシを町内のほぼ全世帯に配り始め、理解を求めている。会が二十日に開催した防災イベントでは、子供たちにも知ってほしいと動物のぬいぐるみを着て説明した。

「命のハンカチ」への協力を呼び掛ける中で、備える意識も高まる」と考える増田さん。実際、災害時に負傷者の搬送や初期消火などを手伝うボランティアを町内で募ったところ、七十人余りが手を挙げるなど、住民の防災意識に変化の兆しが見え始めたという。

「臨海部で住宅密集地もあり、液状化と火災の延焼拡大に対する不安は大きい」と自主防災会事務局の宮森基次さん（73）。伊東英紀・子安通三丁目自治会長（66）は「地震発生から支援が届くまでの時間を自分たちの力でどう生き抜くか。隣近所で助け合えるよう取り組んでいきたい」と話している。

約千四百人もの犠牲者を出した同地震では、家屋の倒壊などによる庄死や窒息が死者の約八割も占めた。一方で、家に閉じ込められるなどして救助が必要だった約三万人の約八割が、近隣住民の手で助け出されたという。

否認に手間取らずに済むという着眼だ。きっかけは、増田さん一九九五年一月に起き、大阪神大震災について、図書館などで調べたこと



◆◆◆◆ 今月の表紙の写真 ◆◆◆◆

横浜港を望む。

(写真提供 小池将夫会長)

次回《6月15日》の卓話予定
「大学経営におけるスポーツ文化」
陣内 良昭 様